科目名	総合演習					開講 キャンパス	神園
担当者	眞田英進						
開講年次	2	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	必修
授業の概要 及びねらい	本科目においては、教育に関連する事象の認識と解決に関して総合的にアプローチする。 学生自身が主体的に本授業に参加することによって、将来必要となる基礎的な教育指導力を 演習形態の授業によって総合的に育てることを目的とする。						
授業の 到達目標	1) 子どもを教育（保育）する仕事を志望する意志を再認識できること。 2) 子どもの理解を向上できること。 3) 保護者の理解を向上できること。 4) 教育場面の問題に興味関心を強め理解に努めるようになること。 5) 社会性や対人関係、コミュニケーション力を向上できること。 6) 他者と共同して課題解決に向う態度や実行力を高めること。 7) 子どもを育成する立場に立つことへの責任感を持つこと。 8) 提出された課題に対応して自分の考えを文章にまとめる力を培うこと。						
学習方法	演習、グループワーク、発表、討論、模擬的体験学習等。						
テキスト及 び参考書等	授業時に必要に応じて資料等を配布する。						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎	◎	◎				30
授業態度	○	◎	◎	○			30
受講者の発表	○	○	◎	◎			20
授業への参加度			◎	○			20
その他							
合計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第1週	オリエンテーション（教員紹介・授業意図・授業進行・各回課題の提示）						
第2週	課題小レポートをもとにした経験・志望・興味等報告						
第3週	子どもに関わる学校（園）や家庭（社会）における問題について：調査形式の説明						
第4週	問題を調査・認識・表現する ①(以下毎回作業：原則グループワーク)と(毎回報告：小レポート)						
第5週	問題を調査・認識・表現する ②						
第6週	問題を調査・認識・表現する ③						
第7週	問題を調査・認識・表現する ④						
第8週	問題を調査・認識・表現する ⑤						
第9週	各人の興味に対応する問題の整理・焦点化①（再調査）						
第10週	各人の興味に対応する問題の整理・焦点化②（継続調査）						
第11週	問題別の整理と対処を検討する						
第12週	事例提示に対する支援の検討①						
第13週	事例提示に対する支援の検討②						
第14週	事例提示に対する支援の検討③						
第15週	まとめ						
第16週							
備考	毎回の授業内容を再検討し、各自の興味に従い自主的に関係する文献や資料にあたってみる。						